

4年次

肝・胆・膵Ⅱ

【Hepatology・Biliary-Pancreatology Ⅱ】

担当責任者 教授（第3内科学） 原田 大

ねらい

肝・胆・膵疾患の病態生理を理解するとともに、鑑別すべき疾患を考慮しながら適切に診断し、最適な治療法を選択できることを目標とする。

学修目標

1. 主要な肝・胆・膵疾患の病因、病態生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(II-5, II-6)
2. 基本的な診療法を述べるができる。(IV-2)
3. 主要な検査法の適応と、その意義を列挙することができる。(II-6)
4. 主要な肝・胆・膵疾患の治療の基本について説明できる。(II-6)
5. ウィルス性肝炎の病態と管理を理解する。

事前事後学習の方法

教科書で予習をして疑問点をあげておくこと。

配布された講義資料をもとに復習をすること。

成績評価方法・基準

筆記試験を行い100点満点で60点以上を合格とする。

○教科書

〈第3内科学〉

矢崎義雄編 「内科学」第11版 2017年 朝倉書店

〈第1外科学〉

北野正剛 監修 「標準外科学」第15版 2019年 医学書院

○参考書

〈第3内科学〉

福井次矢、黒川清 監修「ハリソン内科学」第5版(全2巻) 2017年 メディカル・サイエンス・インターナショナル

〈第1外科学〉

遠藤 格ほか 編 ビジュアルサージカル消化器外科手術「胆道・膵臓」 2019年 学研メディカル秀潤社

山本雅一ほか 編 ビジュアルサージカル消化器外科手術「肝臓・脾臓」 2019年 学研メディカル秀潤社

4年次

第3内科学

講義:2201講義室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
R3.4.2	金	V	脂肪肝、その他の肝疾患	D	7	4	成田 竜一(学外)
4.7	水	III	自己免疫性肝疾患、代謝性肝疾患	"	"	"	原田 大
4.14	"	"	胆嚢、胆道系疾患	"	"	1,2,4	中村 早人
4.16	金	V	膵癌	"	"	4	大江 晋司
5.19	水	III	肝腫瘍(肝細胞癌以外)、肝膿瘍	"	"	"	阿部 慎太郎
6.2	"	"	肝不全	"	"	"	田原 章成
6.16	"	"	肝硬変、門脈圧亢進症	"	"	"	"
9.3	金	IV	膵神経内分泌腫瘍、その他の膵疾患	"	"	"	田口 雅史(学外)

第1外科学

講義:2201講義室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
R3.4.21	水	III	肝胆膵総論	D	7	4	佐藤 典宏
5.26	"	"	肝臓良性疾患	"	"	"	岡本 好司(学外)
6.9	"	"	肝臓悪性疾患	"	"	"	"
6.30	"	"	膵臓良性疾患	"	"	"	佐藤 典宏
7.7	"	"	膵臓悪性疾患	"	"	"	"
7.12	月	V	胆道良性疾患	"	"	"	田村 利尚
7.14	水	III	脾臓外科・門脈	"	"	"	佐藤 永洋
7.19	月	V	胆道悪性疾患	"	"	"	田村 利尚